



合同協議会ニュース

【第2号】



教育企画課 11月



第2回合同協議会を、平成22年10月15日(金)に左京幼稚園で開催いたしました。佐保台地域及び左京地域の各委員の皆様方で実施計画案について協議し、了解をいただきました。

今後は、平成24年4月「奈良市立認定こども園左京幼稚園」の開園に向けて、施設の増築等の条件整備を進めてまいります。

協議し了解していただいた事項

左京幼稚園に「認定こども園」制度を導入し、施設を増築します。

園児送迎用駐車スペースを、左京小学校内に確保します。

駐車スペースの利用については、原則佐保台小学校区の方とし、状況を見ていきます。

育友会・PTAの名称・内容については、育友会・PTAの役員・保護者で検討します。

園名については、左京の地に「認定こども園」を導入することから、「奈良市立認定こども園左京幼稚園」とします。

その他、配慮すべき事項については、関係者と協議しながら進めます。

各委員から次のような意見をいただきました。

(主な意見の抜粋)



委員： 園児送迎用駐車スペースが、10台では足りないのではないか。安全面を考えてロータリーが必要だと思う。

回答： できる限り現状を活用していきたいと考えています。花壇を改修して駐車スペースの確保をしていきたいと考えています。

委員： 子どもの安全面においても、1台の駐車スペースを広くとってほしい。

回答： 学校とも相談しながら、1台の駐車スペースが広くとれるように、また、1台でも多く車が駐車できるように工夫していきたいと思えます。

委員： 開園後、問題が起こった時の窓口を必ず作っておいてほしい。

回答： 協議の必要な内容が出てきた場合には、作業部会を開き、検討・協議をしていただくことにします。必要があれば、協議会への報告を行ないます。

委員： 作業部会でも出されていた「佐保台という名前を残してほしい」という意見についてはどうか。

回答： 統合して左京の場所で、新たな「認定こども園」を導入しますので「奈良市立認定こども園左京幼稚園」とすることで、了解をいただきたい。

委員： 今回、問題点として、ロータリーの設置、人数が増えた時の駐車スペース、窓口としての協議会の継続が出てきている。国・県・市の経済的なことを考えたら、合理化をしていかなければならないことはわかるが、柔軟な考えでよりよい「認定こども園」を作ってほしい。例えば、今年の予算で不足が生じた場合、来年度の予算で補うことはできないのか。

委員： 駐車スペース利用者の件だが、原則は佐保台の方が利用するとのことだが、原則となれば左京の働く保護者の方は駄目なのか。

委員： 開園当初は、佐保台の方を優先的にすればどうか。

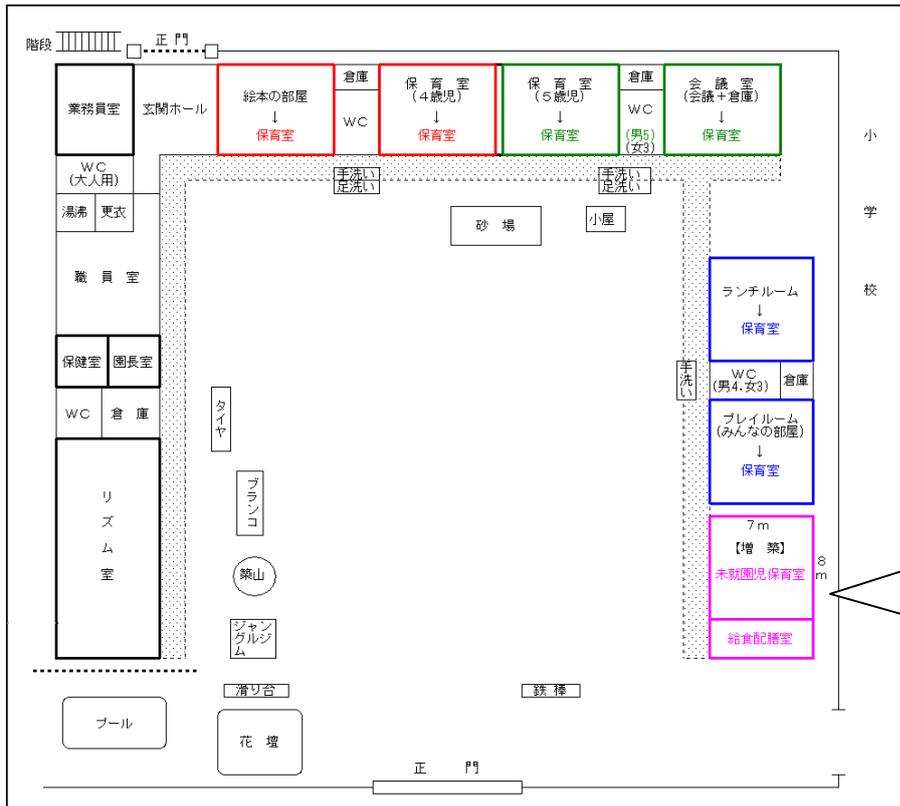
委員： 優先も原則も変わらないので、「原則として佐保台の方が利用する」ということでよいと思う。

委員： 駐車スペースの件もあるので、今後も協議会を継続してほしい。

委員： 最低限の要望は、聞いてもらいたい。園・学校・保護者とよく相談してよりよいものを作っていただきたい。

回答： 学校・園側と協議をしながら、園児送迎用駐車スペース・運営面において、状況を見ながら調整をして、進めていきます。

「認定こども園」制度の導入による施設の増築について



ここに、「未就園児保育室」と「給食配膳室」を増築します

お願い

増築工事は、平成23年度夏休み以降の着手となります。工事期間は、4～5ヶ月程度を予定していますが、その間、子どもたちの安全には十分に気をつけてまいります。

今後の予定

平成22年10月
実施計画案の確認

詳細については幼稚園・小学校・保護者と相談しながら進めます

平成23年度中
未就園児保育室・給食配膳室の増築と、
駐車スペースの整備

平成24年4月「奈良市立認定こども園左京幼稚園」として開園

お問い合わせ先 奈良市教育委員会教育企画課 TEL 34-1111 (内線)

